

勤務時間中に業務用端末を不正使用 市職員が停職1か月に

1月17日、稲葉市長は、市職員1名を停職1か月の懲戒処分につしました。

処分の理由については「平成20年4月頃から平成24年3月頃までの間、業務に使用する端末を不適正に使用し、勤務時間中に業務目的外でのウェブサイトの利用や私用メールの送受信を行った」と記されています。

この件に関しては、年末に、私の所属する会派の控室に、当該職員の同僚職員と思われる職員から匿名の封書（私的利用の証拠書類などが入っているもの）が届けられ、私から稲葉市長に対して調査を要請しておりました。

証拠書類を見る範囲では、私的利用の中身は、ネットオークションやネットバンキングなどのようで、役所の業務用端末で行うべきものでないことは明らかでした。

なお、1月18日の読売新聞に、小金井市が懲戒処分した職員の所属や年齢を公表しないことへの批判記事が掲載されていました（武蔵野市、調布市、狛江市では公表しているため）。

そこで私は1月21日の市議会総務企画委員会で、近隣市に比べて公開度が低いのは問題であり、基準をきちんと定めることを求めました。また、業務用端末を私的に使わないよう、再発防止策を講じることを求めました。

提案実現

開発事業本部は廃止

再開発課をまちづくり推進課に統合

私は、昨年3月の予算特別委員会で、稲葉市長に対して「開発事業本部再開発課と都市整備部まちづくり推進課を統合すること」を求めました。

現在も、武蔵小金井駅南口第2地区の再開発は「再開発課」が担当し、武蔵小金井駅北口の再開発は「まちづくり推進課」が担当するという、大変わかりにくい組織になっており、人件費のムダも生じています。

その予算特別委員会から1年近くが経過しましたが、このほど、稲葉市長は、私の提案に沿って、開発事業本部を廃止、再開発課はまちづくり推進課に統合する方針を打ち出しました。

行政組織の肥大化を避ける意味で「スクラップ&ビルド」は重要です。今後も「わかりにく

い組織」「ムダを生む組織」の見直しを提言してまいります。

○「情報公開こがねい」からのお願い

● 小金井市にお住まいのご家族・ご友人・お知り合いをご紹介願います。

● 活動資金カンパにご協力願います。

郵便振替口座番号 00150-3-663896

口座名義 情報公開こがねい

● ボランティアを募集しています。

※ご不明の点がございましたら、上記連絡先まで御一報願います。

○みんなで「小金井」を語りませんか？

初めての方でもお気軽にご参加ください

□ と き 3月10日（日）

渡辺大三月例市政報告会 3時30分～5時00分

渡辺大三君を激励する会 6時30分～8時30分

□ ところ 小金井市市民会館「萌え木ホール」

（小金井市役所本庁舎の南側にある商工会館の3階にあります）

□ 参加費

報告会＝無料 激励する会＝1500円（飲食費）

□ 主 催 情報公開こがねい

*会場設営の都合上、激励する会にご参加いただけず場合は、前日夜までに表面記載の連絡先（電話・FAX・Eメール）に御一報いただければ幸いです。市政報告会のみの場合、参加申込は不要ですので、直接会場にお越しください。

▼渡辺大三のプロフィール▼

○昭和41年、岩手県水沢市生まれ（父は農林省東北農政局勤務）。秋田県横手市・宮城県仙台市・山形県山形市で幼少期を過ごす。○昭和50年（小学校3年生の時）、小金井市貫井北町に転入。○小金井市立本町小学校（本町）、小金井市立小金井第一中学校（桜町）・東京都立小金井北高等学校（緑町）・中央大学法学部政治学科を卒業。

○河北新報社（本社＝仙台）で新聞記者。編集局勤務。

○地元衆議院議員の秘書。○平成5年、小金井市議選に初当選（26歳）。以降、5期連続当選。○これまでに、議会では、議会運営委員長・予算特別委員長・行財政改革調査特別委員長・ごみ処理施設建設等調査特別委員長・議会報編集委員長などを務める。○現在、

地域では、生ごみ処理を考える小金井市民協議会役員、貫井北町商工振興会事務局長、中央大学学生会小金井支部幹事、東京都立小金井北高等学校同窓会幹事長などを務める。○46歳。